

「つなぐ」プロジェクト事業

代表者 岡 龍駿（創造工学部 創造工学科 3 年）

1. 目的と概要

本プロジェクト事業は、災害時の情報伝達や無線通信の重要性を大学や地域・社会に向け発信することを主たる目的としています。

災害時には有線通信が使用できなくなり、情報伝達が困難になる可能性があります。しかし、無線通信は生き残り情報を伝えることが可能です。東日本大震災でも、多くの地域で有線通信が途絶えてしまいました。そのような状況下でも、無線通信を用いてライフラインの寸断や救助要請等の重要な連絡通信を行ったことで、数々の命が救われました。



香川大学学生総合防災無線局エンブレム

本事業は、前年度同様、以下の三項目を事業目標とします。

- ・ 災害時に不可欠である無線を『周知』する。
- ・ 災害時に不可欠である無線に関わる人員を『育成』する。
- ・ 災害時に不可欠である無線を『設置』する。

本年度は、新型コロナウイルスによる影響を鑑み、幸町支局の設置、及び学内外の団体との連携強化を主たる活動としました。

2. 実施期間（実施日）

令和 2 年 4 月 1 日から 令和 3 年 3 月 3 1 日まで

3. 成果の内容及びその分析・評価等

①幸町支局の設置

香川大学及び総務省に対し幸町支局の設置申請を行い、令和2年8月21日、香川大学学生総合防災無線局幸町支局（開局無線局識別信号：JR5YGH）の開局を行うことができました。

幸町支局の開局により、瀬戸内海側と県内内陸部への通信の拠点となり得ることが可能となり、本局（林町）との通信も行えることが可能です。

無線機は、アマチュア無線機及びデジタル簡易無線機の2系統の通信設備を備えているため、総合的に災害時に通信での貢献を行うことが可能となります。

また、幸町支局には発電機を配備し、停電時においても活動が可能となります。



幸町支局運用の様子

②学内連携 《本項目には、香川大学学生危機管理連合 事務局及び安全保障局の活動実績も含まれます。》

・香川大学学生危機管理連合の創設

本無線局が学内の危機管理に関する団体へ連携強化（連合組織設立）を提言し、

令和2年7月、「香川大学学生総合防災無線局」「香川大学防災士クラブ」「香川大学防犯パトロール隊」の三者合同で「香川大学学生危機管理連合」を創設しました。



香川大学学生危機管理連合エンブレム

この連合により、学内で分散していた危機管理に関する学生団体間での認識を改めることができ、円滑な連合内（三者合同）訓練や、外部（特に、大学間との）共同訓練等を行うことが可能となります。



連合加盟3団体

・令和2年度香川大学学生危機管理連合総合防災訓練

令和2年11月15日、連合事務局の主催により「令和2年度香川大学学生危機管理連合総合防災訓練」を開催しました。

本局は、加盟団体として本訓練に参加しました。



訓練での無線協運用の様子（本部）

また、本訓練にて幸町支局を初めて本格運用し、地域の無線家と情報共有も実施しました。



訓練の様子

本訓練では、情報収集等の通信に関する訓練を本局が主に担当し、災害時等の連携確認を実施しました。



訓練参加者

・連合広報

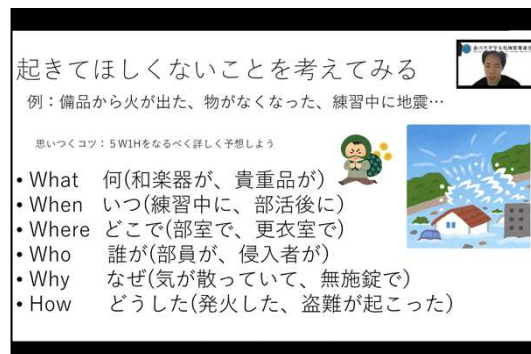
香川大学学生危機管理連合が、KADIGEST 2月号（2021年2月発行）に特集記事として掲載されました。

KADIGEST:https://www.kagawa-u.ac.jp/files/4216/1415/0048/KJ2021_02s.pdf

また、令和2年11月16日の四国新聞朝刊にも取り上げられ、「防災×通信×防犯」の周知を実施することができました。

・令和2年度サークルリーダー研修会・自主的交流会にて講習を実施

令和2年2月26日、香川大学学生生活支援グループ主催の令和2年度サークルリーダー研修会・自主的交流会がオンライン開催され、連合安全保障局が「危機管理マニュアルの作成について」と題し、サークル代表者等を対象とし講習を行いました。



オンライン講習の様子

③学外連携

・四国瀬戸内圏災害通信連合の創設

本無線局が四国瀬戸内圏内の災害時などにおける通信の連携強化（連合構想）を提言し、

2020年6月1日、「香川大学学生総合防災無線局」「徳島大学地域防災無線研究会」「香川県防災士会南支部」「シーガルアマチュア無線クラブ」の4者共同で、最終的な「四国瀬戸内圏災害通信連合」を創設しました。



左から、防災士会南支部、本局、日本赤十字社RBバイク隊

この連合は、四国瀬戸内圏における通信の最終形態を実現する構想です。現在は主に、連合加盟4者と「RB 赤十字バイク奉仕団」の5者で香川県内全域を対象とし、防災×無線の重要性を発信し賛同する団体を集めるとともに、自らが通信を行い災害時に活用することを実施しています。

・通信訓練の実施

令和3年2月27日に、「香川県防災士会南支部」「シーガルアマチュア無線クラブ」「香川大学学生総合防災無線局」「RB 赤十字バイク奉仕団」の4者及び地域の無線家が参加した、通信訓練を実施しました。

本訓練は初めての試みであったため、今後の課題が見えたと同時に、これからより一層の連携の実施が必要との再認識を行いました。

・KSB 瀬戸内海放送・朝日新聞での報道

香川大学学生総合防災無線局が瀬戸内海放送にて報道されました。

本報道は、令和3年2月27日に実施した訓練の様子を紹介するもので、学生が無線機を用いた防災への取り組みを取り上げたものとなっています。

KSB News Park 番組内の防災特集として令和3年3月12日に放送されました。

本放送は、KSB ホームページよりご覧いただけます。（<https://news.ksb.co.jp/article/14263905>）

また、朝日新聞でも報道されました。朝日新聞ホームページよりご覧いただけます。（<https://www.asahi.com/articles/ASP2W7K5SP2WPTLC00G.html>）



取材の様子

・育成講習会の企画

本年度開催する予定であった、国家試験免除養成講習会は新型コロナウイルスの影響により開催を断念しました。

現在、令和3年度開催する講習会の企画を関係者と共に進めています。

4. この事業が本学や地域社会等に与えた影響

上記にもありますが、放送局などの各報道機関により、香川大学学生総合防災無線局の取り組みや活動の紹介がされました。

放送局による報道については、同じ内容のビデオをYouTubeにて配信されました。

これにより、私たちの活動が全国に発信され、「無線が災害時に有効である」周知が行えました。

5. 自分たちの学生生活に与えた影響や効果等

今年度は新型コロナウイルスの影響により活動が制限された中での活動となりましたが、上記のように様々な活動を行いました。

今後活動をより本格的に行うにあたり、学内外の方と交流したことにより、多くの経験を積むことができました。

6. 今後の展望（計画）・謝辞

①全体

引き続き、例年実施している各事業（無線局運用・育成・広報等）を実施します。



②学内連携

- ・引き続き、香川大学学生危機管理連合を通し学内の危機管理に参画します。
- ・香川大学学生危機管理連合が主催する訓練等に参加し、引き続き3団体の連携を図ります。
- ・学内連携を介した学外への活動発信についても考え、活動周知を図ります。



③学外連携

- ・引き続き、訓練を計画し実施します。
- ・育成講習会を企画・立案・実行します。
- ・連携の輪を広げる活動を引き続き行います。



④謝辞

本局の活動を進めるにあたりご尽力いただいています、香川大学学生危機管理連合事務局・安全保障局（学内）、香川大学防犯パトロール隊（学内）、香川大学防災士クラブ（学内）、徳島大学地域防災無線研究会（学外）、香川県防災士会南支部（学外）、シーガルアマチュア無線クラブ（学外）、日本赤十字社RBバイク隊（学外）、総務省四国総合通信局陸上課（学外）、香川大学学生生活支援グループ（学内）、香川大学広報室（学内）、香川大学創造工学部学務係・会計係（学内）、香川大学情創造工学部報通信コース（学内）、四国危機管理機構（学内）に、この場を借りて深く御礼申し上げます。

7. 実施メンバー

代表者	岡 龍駿	(創造工学部 3年)
構成員	曾我部 海青	(工学部 4年)
	江郷 颯人	(法学部 4年)
	竹村 知晃	(創造工学部 3年)
	岸上 英敏	(創造工学部 3年)
	浜口 ゆきの	(法学部 2年)
	塩崎 雄己	(経済学部 2年)
	山田 康祐	(教育学部 2年)
	富永 侑駿	(創造工学部 1年)
	森本 悠河	(農学部 1年)

8. 執行経費内訳書

配分予算額		300,000円		
執行経費(品目等)	数量	単価(円)	金額(円)	備考
発電機(カセットガス式)	1	97,900	97,900	
エンジンオイル	1	6,380	6,380	
カセットガスボンベ	3	990	2,970	
発電機送料	1	2,200	2,200	
電波使用料(アマチュア局)	1	300	300	
電波利用料(デジタル簡易無線局)	1	800	800	
アマチュア無線機	1	115,500	115,500	
安定化電源	1	19,925	19,925	
電源プラグ	1	2,420	2,420	
測定器	1	24,640	24,640	
アンテナ	1	5,423	5,423	
同軸ケーブル	2	1,887	3,773	
変換ケーブル	1	2,200	2,200	
同軸変換ケーブル	1	2,640	2,640	
同軸変換ケーブル	1	2,530	2,530	
同軸変換ケーブル	1	2,970	2,970	
プロテクターツールケース	1	4,059	4,059	
アルミツールケース	1	3,289	3,289	
ダブルクリップ	1	81	81	
合計			300,000	